

東二幼だより

どろんこ

学校法人 曾根学園
東二番丁幼稚園
令和4年度 6月号

街路樹や園庭の木々の緑がまぶしい季節となりました。年少組からは笑い声や歌声が聞こえ、給食の時間には「みんなで食べるとおいしいね。」と言いながら給食を楽しみにする姿が見られるようになりました。年中組は友達と一緒に砂場に大きな山や穴を掘り、バケツで何度も水を運んでダムをつくったり、会話をしながら虫探しを楽しんだりと友達関係が広がってきています。年長組はピーマン、きゅうり、ラディッシュ等々年長組恒例の野菜作りを開始し、毎日様子を見に行っています。お家の方々も子どもたちと一緒に野菜の生長を楽しんで下さい。また、絶好のどろんこ日和には水遊びやどろんこ遊びを全身で満喫しています。その姿は他クラスの子どもたちにも広がり水遊びの楽しさを教えてくれています。

梅雨入り前の初夏の太陽をいっぱい受け、戸外遊びを楽しんだり、身近な自然に親しんだりしながら過ごしていきたいと思います。沢山遊んだ証のお土産を持ち帰ります。洗濯物が増えますがどうぞよろしくお願い致します。



衣替え

先日、クラスでお知らせしました通り、**5/30(月)～6/3(金)まで** 夏用半袖制服への移行期間とします。気候が不順ですので、寒暖の差や体調に気を付けながら、衣服の調節をしてください。6/6(月)からは夏制服での登園になります。よろしくお祈りします。

教育実習

- 聖和学園短期大学より1名
【5/23～6/17】
- 仙台幼児保育専門学校より2名
【5/30～6/24】



ようちえん おめでとう ～143歳のお誕生日～

6月7日は幼稚園の開園記念日です。1879年(明治12年)6月に開園し、今年で143回目の誕生日を迎えます。開園日に先立ち、6月の誕生会で園児と一緒にお祝いをします。にし組さんがお祝いのメダルを作成し、プレゼントしてくれます。

また、7日の記念日には祝賀を持ち帰ります。多くの方々のおかげで楽しい園生活が送れることに感謝し、これからも健康でやさしい子どもになれるようにという願いを込めながらお祝いしたいと思います。

登降園・送迎時におけるネームプレート着用をお願い

ここ数年、新型コロナウイルス感染防止対策のため、親子遠足の中止や保育参観や生活発表会の学年ごとの実施等園行事の見直しを行い、だでいっば会(親父の会)の活動も休止するなど、保護者間の交流が減少しています。また、預かり保育利用の方が増え、親同士面識のない方も多くなっております。

そこで、防犯対策やセキュリティ強化とともに幼稚園関係者と分かるよう“見える化”をはかり、皆さんが安心・安全な園生活を送れるように、登降園や送迎時には【ネームプレート】を着用していただきたいと思っております。なお、ネームプレートは各家庭2つつ配布します。他にも必要な方は、担任にお声掛けください。大人用のネームプレートになりますので、園児や乳幼児の着用は避け、子どもの手が届かない場所での保管と管理をお願いします。ご理解とご協力をお願いいたします。

～送迎時の路上駐車について、交番からの指導がありました～

車を横断歩道付近に駐車することは禁止されています。死角を増やし、路上の見通しを悪くさせ、道路を横断する歩行者の発見を遅らせたり、身長の高い子どもの飛び出しを招いたりする原因となり大変危険です。また、パーキングを利用している方の交通の妨げや渋滞を招くこともありますので、やめましょう。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

園周辺散歩(年少組)

〈日時〉2日(木)10:00～10:30
「幼稚園の周りにはどんなところがあるのかな?」たんぼぼ組とちゅうりっぷ組と一緒に、交通ルールを確認しながら散歩に出掛けます。サポーターさんに付き添いをお願いしています。



引き渡し訓練

大規模な大型地震が起きた場合を想定し、保護者の皆さんも参加の訓練です。緊急時における園児引き渡しの訓練となりますので、緊急連絡用引き渡しカードにご記入の方のお迎えをお願いします。

〈日時〉9日(木)13:30～14:00

〈内容〉宮城県沖を震源地とする震度5強の地震が起こり、園児を安全に保護者の元へ引き渡すための全員参加の訓練です。

12:30頃 緊急メール送信

13:20頃 園児は園庭に整列し、迎えを待っています。

(クラス旗が目印です)

迎えに来た順に引き渡しますので、お子さんの名前を担任に教えてください。

その際、引き渡しカードに引受人と時間を記入していただきます。

※ 雨天の場合や気候によっては、各保育室での引き渡しとなります。メールでお知らせします。

※ 幼稚園では緊張感をもって訓練を実施いたしますので、保護者の皆さんも私語を控えていただき、実際に想定した訓練となるようご協力をお願いします。

※ 訓練に参加後、預かり保育を利用する場合は、けやき組担任にお声掛けください。



歯科検診

〈日時〉14日(火)10:00～

歯科園医の岡部太一先生による検診です。後日、診断結果をお渡ししますので、診察が必要な場合は早めに受診をお願いします。



天文台見学 (年中・年長組)

〈日時〉23日(木)9:15～14:00

※ 持ち物を普段使用の通園バックに入れてください。

※ 詳しい内容は、後日お知らせします。

園長のひとりごと ～「幼児期に育つ子どもの感性」～

広い園庭で今日も子どもたちは、大好きな遊びに興じています。はと組前の紫陽花がつぼみをつけているのを見つけたKくん「園長先生。プロッコリーの赤ちゃん見つけたよ!」よく見るとまさにそのとおり。プロッコリーそっくりです【植物を感じる】。どろんこ遊びが大好きなTくん、水たまりに腹ばいになり「アメンポーだぞー!気分は最高!」とニコニコ顔【自然を感じる】。遊具の三角ネットにまたがってそのまま降りられなかったYさん「OOちゃんが教えてくれたので降りれたよ!」と自信満々の笑顔。ほっとした気持ちでまた三角ネットに挑戦していました【ひとを感じる】。

幼児期は出会ったものすべてに心を動かされる時期です。幼児は、「考える」より、まず「感じる」ことから始めます。小学校に入学して知識を得るにつれ、考えることを習得していきます。幼児期はいかに「感じる心」を育てあげることが大切な時期と言えるでしょう。幼児期の「感じる心」を育てることがその後の「学び」につながっていきます。

レイチャル・カーソンは、子どもが生まれつきもつ新鮮な感性のことを「センス・オブ・ワンダー」と呼び、感じることを持ち続けるには「一緒に感動を分かち合える大人が少なくとも一人はそばにいる必要がある」と言っています。親が子どものためにできることのひとつは「そばにいて、感動を分かち合っていること」かも知れませんね。